

九州デジタル経営塾

in 宮崎

はじめに

●九州の経済界6団体が連携して、企業経営のデジタルトランスフォーメーション(DX)に取り組む経営層を対象とした「九州デジタル経営塾」を、宮崎県内の企業を対象として宮崎市にて開催いたします。

必要性

- 2019年IT人材白書によれば、日本の約1/4の企業がデジタル化に取り組んでいません。理由として、自社の基幹システムの設計・開発、保守をSierに外注してきたことから、自社の事業のデジタル化やデータを評価し、活用する人材が不足していること、さらに、IT化やデジタル化に対する経営層の理解不足及び理解があっても自社のIT人材に頼るところが大きいなどが指摘されています。
- このような状況を打開するには、まず、経営層がICTやデジタル技術を利用して、既存事業の見直し、新事業への展開、顧客価値の提供及びそれを進めるための組織改革など、デジタルを経営に活かし、変革することが求められています。
- また、急激に変貌を遂げる経営環境にあつて、単独企業だけではその対応が困難になりつつある中、新たな共創のはじまりとなる経営層同士の「コミュニケーションの場」が期待されています。
- 宮崎県は、農業、観光業を基幹産業として、世界に誇れる豊富な地域資源を有しています。一方、大企業を中心にDX化が進んでおりますが、中小企業までその取り組みが浸透しているとは言えません。現在、県内経済は新型コロナウイルスで深刻な影響を受けていますが、アフターコロナを見据え、コロナで変化した、人の消費行動や価値観へ対応するため、DXに取り組むことが極めて重要であると確信します。
- 本経営塾の受講を契機とされ、DX推進による将来の「経営戦略」の再構築をご検討されては如何でしょうか。

目的

●データ活用をはじめ、デジタル技術やデジタル基盤を活用した事業の変革・組織の変革・発想の変革・価値の変革(顧客価値と自社の価値)に対する宮崎県内企業の経営層の理解の増進及びネットワークの構築を目的とします。

日時 2022年1月28日(金) 15:00~29日(土) 14:30

場所 ホテル メリージュ『鳳凰の間』 ※ホテル及び会議場、宴会場は
新型コロナウイルス対策を実施済みです。

〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東3-1-11 TEL 0985-26-6666

主催 一般財団法人九州オープンイノベーションセンター、一般社団法人九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会、公益財団法人九州経済調査協会

協力 九州経済連合会宮崎地域委員会、宮崎県商工会議所連合会、宮崎経済同友会、宮崎県経営者協会

定員 30名

[参加対象者]
宮崎県内の企業の経営者・
デジタル化担当役員

参加費

おひとり様 30,000円(消費税込) ※参加を申込み後、請求書を送付致します。

※[参加費に含まれるもの] 受講費、宿泊費(シングルルーム)、食費(3食)、交流会費

※ご宿泊を前提としています。

プログラム (予定)

1/28(金)

15:00 現地集合
開講挨拶

九州オープンイノベーションセンター会長 瓜生 道明

塾長 株式会社安川電機 代表取締役会長 津田 純嗣 氏
(録画)

15:30 講演

有限会社あびや/株式会社EBILAB 代表取締役社長 小田島春樹 氏

16:30 ワークショップ

株式会社DXパートナーズ 代表取締役 村上 和彰 氏
株式会社DXパートナーズ 徳永 美紗 氏

19:30 交流会/夕食

21:30 終了

1/29(土)

8:30 開始
ワークショップ、
発表

12:00 お弁当配膳

14:00 修了式
(講評、質疑応答)

14:30 解散
(予定)

◆ 講演内容

講演 たった一店舗の老舗飲食店がデジタルツールを組織に武装した新しい店舗運営
有限会社 蛸びや / 株式会社 EBILAB 代表取締役社長 小田島 春樹 氏

データ経営って何？ 実はまったく難しいことではありません。どんな企業でも明日からでも実践できて、かつ経営を楽にする、それがデータ経営です。伊勢の老舗食堂「蛸びや」はほんの数年前はそろばんを弾いて経営する昔ながらの食堂でした。それが数年前にデジタルシフトに成功し、今や様々なメディアに取り上げられています。その経験をもとに日本中の悩めるサービス業のデジタルシフト支援を手がける老舗食堂発スタートアップEBILAB(エビラボ)を立ち上げました。どのようなステップで必要な技術を取り入れチーム組成をし「データをもとに考える経営」を成し遂げたのか、従業員を増やさず売上5倍利益10倍を実現した背景と、withコロナでのニュー・ノーマルに対応した経営術、明日からでも簡単に始められるデータ活用法をお伝えします。Withコロナ時代にデータ経営は必須。どのような状況にもいち早く対応するためのデータ有効性についてご説明します。

【プロフィール】

大学卒業後、ソフトバンク株式会社にて組織人事や新規事業・営業企画を担当。2012年、「有限会社蛸びや」に入社し、現在は有限会社蛸びやと株式会社EBILABの代表取締役社長を務める。2016年、地域の課題解決を研究テーマに三重大学地域イノベーション学研究所の博士課程へ進学。2018年、サービス業向けデータ解析サービスプロダクトを手掛ける株式会社EBILABを設立。2019年、三重大学地域イノベーション学研究所の博士課程を単位取得退学、引続き論文を執筆中。2020年日本サービス大賞地方創生大臣賞受賞他多数。

**ワークショップ** 「顧客価値起点×デジタル」で皆さんのビジネスを再構築してみましょう！

デジタル変革(DX)で実現を目指すデジタル経営。その要諦は「デジタル技術の存在を前提に、かつ、データを活用してどのような顧客価値を顧客に提供するか？さらには、顧客と顧客価値を共創する仕組みをどうつくるか？」にあります。本ワークショップではそのエッセンスを体験して頂き、参加者の皆さんのDXのお役に立たせます。

株式会社 DXパートナーズ 代表取締役 村上 和彰 氏

【プロフィール】

株式会社DXパートナーズ シニアパートナー & 代表取締役
国立大学法人九州大学 名誉教授 京都大学博士(工学)
1987年より九州大学にてコンピュータシステムアーキテクチャの教育研究に従事、2015年末に早期退職。その間、情報基盤研究開発センター長、情報統括本部長、公益財団法人九州先端科学技術研究所副所長を歴任。2016年2月に株式会社チームAIBODを創業、多くの企業のAI導入、データ活用、DXを支援。2020年4月に株式会社DXパートナーズを創業。



株式会社 DXパートナーズ アドバイザリーパートナー 徳永 美紗 氏

【プロフィール】

株式会社DXパートナーズ アドバイザリーパートナー。Code for Fukuoka 代表。九州大学数理学府修了後、10年以上システムエンジニアとして地場のIT企業に勤めた後、2020年7月に独立して現在は自治体や企業向けのDX推進ワークショップやグラフィックレコーダーとして活動。



お申込み

下記URL、QRコードの申込フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/frH76pnMHHrX9xSD8>

※本参加の申込書の情報は、本セミナーおよび九州オープンイノベーションセンターの運営にかかるとの目的のみに使用させていただきます。



申込締切

2022年1月20日(木曜日) 17時

※応募者多数の場合は、お断りすることがあります。

お問い合わせ

KOIC:KYUSHU OPEN INNOVATION CENTER
一般財団法人九州オープンイノベーションセンター
イノベーション推進部(岩重、中村)
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東二丁目13番24号
TEL 092-411-7354 FAX 092-472-6609
URL:<https://www.koic.or.jp> E-mail:info@koic.or.jp

備考

- お申込みを確認後、ご請求書をお送り致します。必ず、事前振り込みをお願い致します。なお、当日までにキャンセル等をされた場合は、該当する所定の費用をご負担いただきます。